



# 酒田飽海の つや姫・雪若丸情報



## こまめな水管理+田ワキ対策で

# 初期茎数をしっかり確保しましょう！

収量と品質の安定には、**6月20日頃までに**、早めに初期茎数を確保することが重要です。分げつを促進するため、こまめな水管理とあわせて**水交換や田干しによる田ワキ対策を必ず行い**、必要な茎数をしっかり確保しましょう。

## 1 分げつ促進の基本は「こまめな水管理」

分げつの発生に適する地水温は、25℃程度とされています。活着後は、分げつの発生を促進するために、地水温が上がりやすいよう**浅水管理（水深2～3cm）**を行うとともに、日較差を確保し生育促進を図るため、水管理は**昼間止水、夜間灌漑**とします。なお、強風や低温が続く時は、水深をやや深め（水深5cm程度）にして稲体を保護しましょう。6月10日の目標とする茎数は表1のとおりです。

表1 6月10日の生育指標

品種名	草丈	茎数	葉色 (SPAD)	葉齢
つや姫	27 cm	250 本/m <sup>2</sup> (11.8 本/株)	35	6.7 齢
雪若丸	26 cm	280 本/m <sup>2</sup> (13.2 本/株)	41	6.8 齢

茎数の（ ）は70株植えの場合の株あたり茎数

## 2 分げつ発生を抑制する要因を除去

### ①田ワキ

田ワキとは、**図1**のとおり稲わらの分解に伴い有機酸や硫化水素が発生し、稲の根の窒素吸収力と根の伸長を抑制することです。**今年は特に、例年より多い「ひこばえ」が土中にすき込まれたため、強いワキの発生が懸念されます。**

近年は春先から高温傾向であり、今年も平年より気温が高く推移していることから、**すでに田ワキが発生している圃場もみられています。**

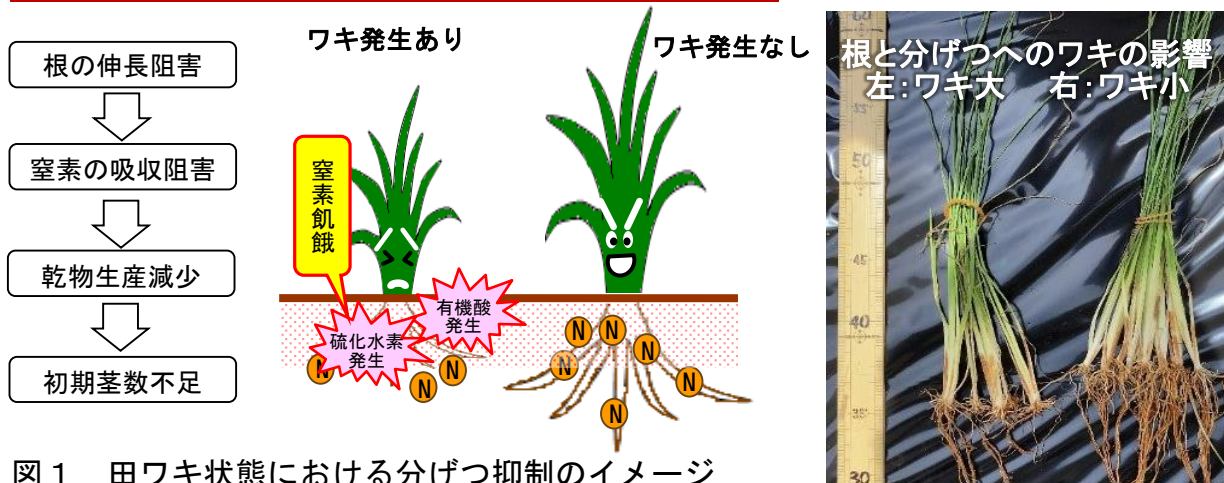


図1 田ワキ状態における分げつ抑制のイメージ

田ワキの程度ごとの対策については、表2に整理してあります。地上部に影響が見えるころには、地下部のダメージはかなり大きく、立ち直るのにも時間がかかります。気温が高く日差しの強い日が続いた場合は、水田の様子を確認し、天気のおだやかな日をねらい、程度に応じた対策を講じましょう。

表2 分げつ初期から中期のワキの程度と対策

ワキの程度	生育への影響	対策
水田に足を踏み込むとわずかに気泡の発生がみられる	なし	—
水田に足を踏み込むと気泡の発生が多い	根の活力低下	水交換
水田に足を踏み込むと盛んに気泡を発生する	根張り不良	夜間落水
晴天時自然に気泡を発生し、音が聞こえる	地上部黄化	田干し

### ②深水管理

活着後も深水管理をしてしまうと、茎数の増加が抑えられてしまいます。また、地水温が上がりやすく、日較差が小さくなると稲の窒素吸収量が少なくなるほか、土壌からのアンモニア態窒素の発現も遅れ気味になります。こまめな水管理でしっかり初期茎数を確保しましょう。

### 3 除草剤処理前は、必ず水交換を実施

これから一発除草剤を散布する場合は、**処理前に必ず水交換を行きましょう。**除草剤散布後のワキを予防する効果が期待できます。水交換や夜間落水には表層剥離や藻類等の発生を落ち着ける効果もあり、除草剤の散布・拡散ムラを防ぐ効果もあります。

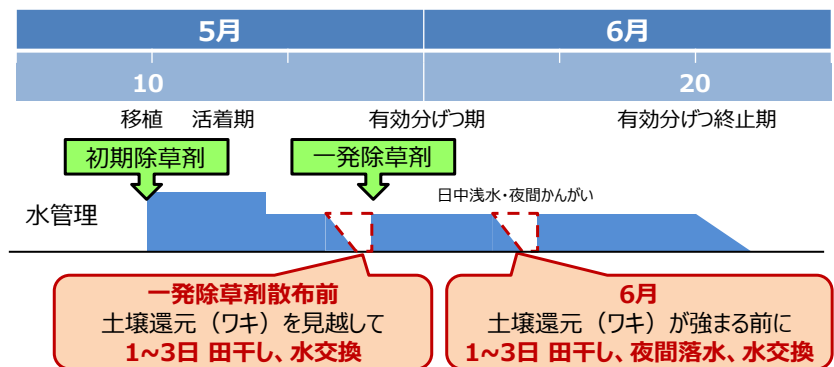


図2 ワキ対策の水管理と除草剤の散布時期のイメージ

## 酒田・飽海地域「つや姫」「雪若丸」現地検討会を開催します！

### 1 日時

令和6年6月12日(水) 午前10:00~11:30

### 2 検討圃場の場所及び日程

- ① 「雪若丸」(生育診断圃) 酒田市前川 (午前10:00~)
- 「つや姫」(根圏拡大実証圃)
- ② 「つや姫」(生育診断圃) 酒田市漆曾根 (午前11:00~)

※現地集合、現地解散

### 3 検討内容

- ・今年の「つや姫」「雪若丸」の生育は？中干し開始の時期を確認！
- ・スマートつや姫の取組み、スタブルカルチによる根圏拡大の効果について紹介！

詳細や参加申込(6/5まで)は各JA、各米集荷事業者、又は酒田農業技術普及課へ問合せ下さい。



「春季農作業事故防止運動」展開中！ 4/1~6/10

「声かけあい、助けあい、農作業事故ゼロへ！」